

第 106 回(2025 年度第 5 回) 極限宇宙研究拠点 (CORE-U)セミナー

日時: 2025 年 10 月 3 日(金)14:30 ~15:30

場所: 広島大学 理学研究科 E203 教室

講師: 二間瀬 敏史 名誉教授(東北大)

題目

「DESIのBAO観測結果とその解釈」

概要

2021年から始まったDESI(Dark Energy Spectroscopic Instrument)によるBAO(Baryon Acaustic Oscillation)の観測から求まった赤方偏移0.3程度の宇宙論パラメタは、CMBから求められた標準的な宇宙モデルと矛盾している。これを暗黒エネルギーの時間変化の証拠とみなす立場がある。一方で我々の近傍で300Mpcスケールのボイドの存在が赤外観測から示唆されている。このような宇宙論的スケールの物質分布の非一様性がもたらす宇宙膨張への効果を考えることで、DESIの結果を解釈すると同時に近年宇宙論において話題になっているハップルテンションも説明することが可能になることを説明する。セミナーでは、DESI, BAO, ハップルテンションなどの簡単な解説を行ったうえで、DESIの観測に対する我々の立場を説明する。

本セミナーは共同セミナー(理工学融合共同演習)の対象です。単位認定は対面参加者のみとし、出欠はセミナー終了時にE203で取ります。サインを記入する書類を持参して下さい。